

【PRESS RELEASE】



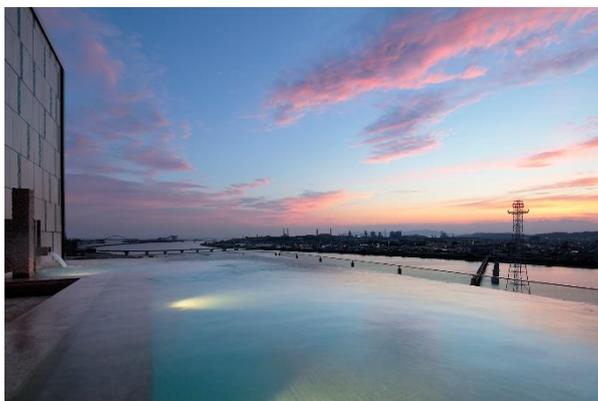
2021年11月4日

株式会社カンデオ・ホスピタリティ・マネジメント

報道関係者各位

## カンデオホテルズ南海和歌山 スパ・サウナのビジター利用を11月4日より開始 紀州産梅ドリンク「プラムハニップ」を使用した オリジナルサウナドリンク「オロポプラ」で進化したととのい体験を

株式会社カンデオ・ホスピタリティ・マネジメント（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長 穂積輝明）は、ホテル業界で唯一、カンデオホテルズ全施設※1 に最上階の露天風呂「天空のスパ（スカイSPA）」を完備しています。これまで、お客様よりスカイSPAを気軽に利用したいとのご要望を多くいただいていたことから、**11月4日（木）よりカンデオホテルズ南海和歌山にてビジター利用プラン「スカイSPA&スカイラウンジ」を開始します。** ※1 上野公園店を除く



カンデオホテルズ南海和歌山 インフィニティスカイSPA

本プランでは、スカイSPAとスカイラウンジが税込 1,400 円（スタンダードパッケージ）でご利用いただけます。スカイSPAで露天風呂とサウナ、イタリア製のオーガニックアメニティなどをお楽しみいただいた後に、ラウンジで1時間お寛ぎいただけます。また、15時～17時までの受付限定で「夕方割」、午前6時～11時までの受付限定で「朝湯パッケージ」などご利用シーンに合わせたパッケージをご用意しました。本プランは、「カンデオホテルズ松山大街道」「カンデオホテルズ福山」「カンデオホテルズ神戸トアロード」などで先行して開始し、全国のカンデオホテルズ施設でも順次展開する予定です。

### お風呂上がりのスペシャルサウナドリンクとして、和歌山限定「オロポプラ」を考案

カンデオホテルズでは、スカイSPAのビジター利用開始にあたり、地元のお客様や観光客の皆様にその地域ならではの魅力に触れていただくため、入浴後やサウナ上がりにお楽しみいただけるオリジナルドリンクの開発に取り組んでいます。

**この度、カンデオホテルズ南海和歌山でビジター利用プランを開始するにあたり、サウナご利用後に従来よりもいっそう「ととのう」実感を味わっていただくため、スペシャルご当地ドリンクとして「オロポプラ」を考案し、販売します。**「オロポプラ」は梅の生産量日本一を誇る和歌山の老舗飲料メーカー・プラム食品株式会社が販売するロングセラーうめドリンク「プラムハニップ」をベースに、「オロナミンC」、「ポカリスエット」を加えたオリジナルサウナドリンクです。紀州産の梅果汁を使用した懐かしい味わいの「プラムハニップ」に、お好みの量のポカリスエットとオロナミンCを加えることで、自分だけのオリジナルアレンジが可能です。和歌山のご当地感を感じながら、お客様独自のととのいスタイルをお楽しみいただけます。



南海和歌山限定ご当地サウナドリンク  
「オロポプラ」

## 【カンデオオリジナルサウナドリンク・「オロポプラ」】

(プラムハニップ×オロナミンC×ポカリスエット)

近年、「サウナー」と呼ばれるサウナ愛好家の間ではサウナ後に飲む定番ドリンクとしてオロナミンCでポカリスエットを割った「オロポ」が人気を博しています。カンデオホテルズではご当地ドリンクと「オロポ」を掛け合わせた様々なオリジナルサウナドリンクを提案しております。

サウナで失われた水分、ビタミン、塩分などを手軽に補給できるとされるサウナーの定番ドリンク「オロポ」にうめ果汁10%の「プラムハニップ」を加えることでクエン酸の補給も可能になった南海和歌山限定スペシャルサウナドリンク「オロポプラ」。ロングセラードリンクを掛け合わせることで進化した次世代サウナドリンクです。

### 「スカイSPA&スカイラウンジ」で最上階の露天風呂もサウナもゆっくり満喫

カンデオホテルズのサウナを含む「天空のSPA(スカイSPA)」は、都市の中心にしながら、まるで高級な温泉旅館のように日本の風呂文化に浸り、日本の感性を映し出した天空のSPAを体験いただけることから多くのお客様からご好評をいただき、リピーターも年々増加しています。スカイSPAは15時～翌11時まで利用できるため、朝は朝日の光を浴びながら、夕暮れ時には夕日を眺めながら、そして夜は美しい夜景を一望しながらとっておきのリラックスタイムを過ごすことができます。



カンデオホテルズ南海和歌山 サウナ

露天風呂に併設されたサウナは、近年のサウナブームも相まって人気を集めており、昨年には今行くべきサウナをランキング形式で発表する「SAUNACHELIN(サウナシュラン)2020」(主催:TTNE株式会社)にて「特別賞」を受賞しました。また、今年5月には「ととのい椅子」を新設し、サウナで温まった身体を水風呂でしっかりと冷やし、展望露天風呂スペースにて外気を浴びながら「ととのう」※2ことができます。カンデオホテルズはスカイSPAを通してさらなるお客様の快感と満足度向上を目指しています。

※2 サウナ浴により心身ともに健康になった状態をサウナ用語で「ととのう(ととのえる)」という

### 「スカイSPA&スカイラウンジ」プラン概要

プラン名:「スカイSPA&スカイラウンジ」

販売期間:11月4日(木)～終了未定

内容:スカイSPA利用、フェイスタオル、バスタオル、スカイラウンジ利用1時間

ラウンジ内容:コーヒー(お代わり自由)、ソフトドリンク、無料Wi-Fi、電源利用可

税込料金:スタンダードパッケージ 15時～23時 1,400円 /夕方割 15時～17時受付まで 1,200円

朝湯パッケージ(ラウンジ利用なし) 6時～11時まで 1,000円

「オロポプラ」セット(オロナミンC・ポカリスエット・プラムハニップ550円)

※土日祝は200円増し(全パッケージ)

※ラウンジ延長 500円/1時間

※大人1名につき未就学児1名無料(2名から半額)、小学生半額(タオルあり)、中学生以上は大人料金(18歳未満は保護者同伴のみ)

※オムツのとれてないお子さまはスカイSPAの利用不可

※新型コロナウイルス感染症対策のため、混雑時には入場制限をさせていただく場合があります。

## ■カンデオホテルズ南海和歌山

歴史と自然あふれる「紀」の国、和歌山。最上階のカンデオホテルズ初となるインフィニティスパや、機能美を凝縮したお部屋で、ただ泊まるだけではない宿泊体験を。

客室数：120 室

住所：和歌山県和歌山市東蔵前丁 39 キーノ和歌山



カンデオホテルズ南海和歌山

## ■カンデオホテルズチェーンについて

カンデオホテルズのコンセプトは、世界で唯一の“4つ星ホテル”です。それは単に高級な5つ星ホテルと手軽な3つ星ホテルの中間に位置することを意味しません。

上質さと使いやすさを両立しながら、その両方を兼ね備えることで、今までのホテルではかなえられなかった感動を創造すること。私たちは、“4つ星ホテル”というコンセプトに、唯一無二の体験価値をお届けする誇りと想いを込めています。また、ラテン語の「光り輝く」に由来する名を持つ CANDEO HOTELS は、滞在されるお客様がより光り輝くために存在します。

### <唯一無二の4つの体験>

#### 1. 天空のスカイSPA（日本の風呂文化体験）

最上階の展望露天風呂を設置しています。ビジネスや観光で訪れた都市の中心で、まるで高級な温泉旅館のように日本の風呂文化に浸り、時と共に表情を変える空の下で、心と体の奥から癒される、日本の感性を映し出した天空のSPAを用意しています。

#### 「サウナシュラン」2020 特別賞を受賞！

今行くべき全国のサウナ施設をランキング・表彰するサウナ界のミシュラン「SAUNACHELIN（サウナシュラン）2020」にて特別賞を受賞しました。



#### 2. 思いやりと察しの積極的かつ上品な接客

カンデオホテルズには、いわゆる接客マニュアルがありません。相手を思いやり、求めているものを察して、積極的かつ上品なホスピタリティ・サービスとして提供していく、日本らしいおもてなしを大切にしています。

#### 3. 食べあわせをベースとした日本の食文化体験

地ものを取り入れた豊富な種類の朝食を提供しています。日本の食文化を大切にし、お客様の体調に合わせた食べ合わせの提案なども行っています。お客様の一日のはじまりが、より素敵な時間になることを心がけています。

#### 4. 日本のクラフトマンシップを感じる洗練された空間

エントランス、ロビー、廊下、エレベーター内、随所に日本の匠の技術を生かしたデザインコンセプトで空間をトータルプロデュースしています。

#### ■株式会社 カンデオ・ホスピタリティ・マネジメント

【住所】東京都港区新橋4丁目5番1号 アーバン新橋ビル7階

【代表】代表取締役会長兼社長 穂積 輝明（ほづみ てるあき）

【設立】2005年 【従業員数】361名

【URL】<https://www.candehotels.com/>

【資本金】1億円

【事業内容】ホテル運営

#### ■現在全国 23 施設展開

最新では、2021年6月に京都烏丸六角が開業

#### ■顧客満足度ランキングで第1位獲得

日経ビジネス誌が実施した顧客満足度ランキングで第1位を獲得。2012年・2017年連覇を達成

#### ■「マネジメント・オブ・ザ・イヤー 2015」

『ダイヤモンド経営者倶楽部』が発表した年間最優秀賞の「マネジメント・オブ・ザ・イヤー 2015」を受賞

<当ホテルの詳細に関する問い合わせ先>

株式会社 カンデオ・ホスピタリティ・マネジメント [担当：倉地、岡]  
TEL：03-6435-6577 FAX：03-3436-6511 MAIL：press@candehotels.com

<報道関係者問い合わせ先>

カンデオホテルズ広報事務局（共同PR内）  
担当：西田、田中、樋口、浜辺  
TEL：03-6264-2045 MAIL：candehotels-pr@kyodo-pr.co.jp